

第 15 回エアロゾル基礎講座

-大気エアロゾル:シミュレーションと物理化学計測-主催:日本エアロゾル学会

【日 時】 2010年8月2日(月) 13:00~17:00

【場 所】 名古屋大学東山キャンパス・高等総合研究館(名古屋市千種区不老町)
(<http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/higashiyama/> 建物番号 66)

【交 通】 JR 名古屋駅から地下鉄東山線・藤が丘行きに乗りし、「本山」にて地下鉄名城線・右回りに乗り換え、「名古屋大学」で下車(所要時間は名古屋駅から乗り換え含めて約 30 分)。その後、高等総合研究館まで学内を徒歩で約 15 分。時間に余裕をもってお越しください。
(<http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/>)

【趣 旨】

大気エアロゾルの量や質、空間分布を知ることは、地球環境を知ることに繋がります。その目的以外にも、大気汚染の監視や人体への健康影響に関する研究なども含めて、大気エアロゾルの量と質を把握することがいろいろな局面で求められています。どんなエアロゾルがどこにどれだけ存在するのか、そのエアロゾルがどんな影響を及ぼしているのか、コンピューターシミュレーションにより、大気エアロゾルの分布や気候への影響などを読み解くことができます。また、大気エアロゾルの質を詳しく知るためには、粒子を個別に化学分析することが不可欠です。さらに、大気エアロゾルが雲の特性や放射収支など、気候変化に及ぼす影響を評価するためには、粒子の持つ吸湿性を含め、エアロゾルの持つ気象学的な機能を調べることも必要です。

本講座では、大気エアロゾル研究のなかでも、これら最先端の話題を中心に、基礎からじっくりご説明いたします。また、大気エアロゾルの物理化学計測について、レーザーを用いた個別化学計測や吸湿特性の計測など、研究室見学を通して大気エアロゾル計測の現場を体験していただきます。

<プログラム> (予定)

2010年8月2日(月) 13:00~17:00 定員 30名

13:00-13:50	化学輸送モデルとエアロゾル	(須藤健悟:名古屋大学)
14:00-14:50	レーザーを用いた大気エアロゾル組成の個別分析	(松見 豊:名古屋大学)
15:00-15:40	エアロゾル粒子の吸湿特性・雲凝結核活性の計測	(持田陸宏:名古屋大学)
15:40-16:40	大気エアロゾルの物理化学計測(研究室見学)	(松見豊・持田陸宏:名古屋大学)
16:45-17:00	質疑応答	

【受講申込】

学会ホームページ(<http://www.jaast.jp/home-j.shtml>)からの申込を原則とします。必要事項を入力の上、送信してください。HP からの申請が困難な場合のみ Fax および E-mail にて受け付けます。「エアロゾル基礎講座申込」と明記の上、必要事項[参加者氏名・勤務先名称・所属部課名・所在地・電話番号・Fax 番号・E-mail アドレス・申込種別(会員・学生・一般)]を記入し、下記へお申し込みください。

◎受講料(含資料代)

	7月2日まで	開催当日
会員	3,000円	4,000円
学生	1,500円	2,000円
一般	4,000円	5,000円

◎受講料支払方法

締め切り日までに郵便局備え付けの振込用紙(手数料送金者負担)で、下記口座へ討論会参加費等と一緒に振り込みください。ただし、送金内容として通信欄に「基礎講座受講料」と必ず明記してください。締め切り日までに振り込みがない場合は、当日申込扱いとさせていただきます。

郵便振替口座:00870-0-121329 口座名義:第 27 回エアロゾル科学・技術研究討論会

事前受講申込・送金締切/2010年7月2日(金)必着厳守

【申込先・問い合わせ先】第 27 回エアロゾル科学・技術研究討論会実行委員会

E-mail: jaast27@gmail.com Tel: 052-788-6049, Fax: 052-789-4306

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院環境学研究所
環境総合館725号 長田和雄